

登録コード	SF433300	開講年度	2026					
授業題目	物質循環学コロキウム				担当教員	國頭 恭		
英文授業名	Colloquium II				副担当			
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	水曜・2時限	対象学年	2年	
講義室	理学部第7講義室		授業形態	講義	遠隔授業科目		備考	必修
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】			
	26Sカリ, 25Sカリ, 24Sカリ, 23Sカリ							
	【2023年度以降カリラム対象】理学の各分野における専門知識				英語をとおして環境の仕組みを正しく理解し説明することができる。			
	【2023年度以降カリラム対象】専門知識や観察・実験などによって問題を理解・解決し、その成果を的確に他者に伝える力				英語をとおして環境の仕組みを正しく理解し説明することができる。			
	【2023年度以降カリラム対象】理学の基礎知識と専門知識を活用して課題を発見し取り組み、その成果を社会に役立てる力				英語をとおして環境の仕組みを正しく理解し説明することができる。			
(2)授業で学べる「テーマ」	その他							
(3)全学横断特別教育プログラム	環境マインド実践人材養成コース							
(4)授業の概要	最近問題となっている環境問題などの総説や記事といった資料を配付するので、それを各人が分担して講読する。							
(5)授業のキーワード	科学英語							
(6)授業計画	1.～15.参考資料を用いた講読（15回目の最後の15分間は、授業のふりかえりを入力する）							
(7)成績評価の方法	出席日数と試験の結果に基づき評価する。							
(8)成績評価の基準	筆記試験が70%、発表が15%、参加が15%で評価します。ただし、授業に3分の2以上出席する必要があります。筆記試験および発表では、英文の構造を理解して訳すことが「水準にある」です。							
(9)事前事後学習の内容	自分の分担部分以外も、必ず自分で訳すようにして下さい。							
(10)履修上の注意	授業後に復習をするようにして下さい。							
(11)質問,相談への対応	授業終了後に受け付ける。							
【教科書】	資料を配布します。							
【参考書】								